

令和4年度第3回函館方面江差警察署協議会議事概要

1 開催日時

令和5年3月6日（月）午後1時30分から午後3時0分まで

2 開催場所

函館方面江差警察署 大会議室

3 出席者

(1) 協議会委員 6人（定員6人）

会 長	小笠原 隆
副 会 長	田原 栄輝
委 員	平木 悟
委 員	太田 豊子
委 員	松崎 真由美
委 員	庄山 江利子

(2) 警察署員

署 長	齋藤 敦
副署長兼警務課長	佐藤 晴大
刑事・生活安全課長	木村 公哉
地域課長	齋藤 明
交通課長	上野 貴弘

4 会長挨拶

5 署長挨拶

6 業務概況説明

- (1) 刑法犯認知・検挙状況、特殊詐欺被害抑止活動
- (2) 交通事故発生状況、交通安全啓発活動
- (3) 地域警察官の活動
- (4) その他の警察活動

7 前回要望意見に対する警察の対応状況

(1) 特殊詐欺被害防止に係る効果的な情報発信について

○ 前回意見

新聞に詐欺被害の記事が掲載されていたのに、その数日後、同じ地域の方が、同じ手口で被害に遭っている記事が掲載されているのを見て不思議に感じた。新聞以外で被害状況を知る方法はないのか。

○ 警察回答

ほくとくん防犯メールのほか、交番・駐在所のミニ広報紙や交番速報等を通じて積極的な情報発信を行っております。

今後につきましても、より一層の創意工夫を凝らした効果的な情報発信に努めてまいります。

また、昨年11月には、新しいサービスである「ほくとポリス」が始まりましたので、多くの方に知っていただけるようご協力をお願いいたします。

(2) 迂回路における交通事故防止について

○ 前回意見

乙部町の国道で発生した土砂崩れにより設けられた迂回路においてスピードを出す車が増えてきたが、何か対策をとることはできないか。

○ 警察回答

管轄駐在所員や交通課員によるパトロールを強化して通行車両の速度抑止を図るとともに、路面状況に応じて、適宜、道路管理者に対する融雪剤の散布や除雪要請を行う等し、交通事故抑止に務めております。

8 諮問事項

(1) 優秀な人材の確保方策

ア 諮問事項の概要

令和5年第1回警察官採用試験の募集が始まりましたが、将来の治安の維持を担う優秀な人材を一人でも多く確保すべく、工夫を凝らした募集活動を展開したいと考えておりますので、人材確保方策についてご助言・ご提案をいただきたい。

イ 委員からの答申等

○ 最近は、福利厚生に力を入れたり、転勤を極力させないように配慮をしても、そもそも、今の若者は、昔ながらの年功序列や上司部下、先輩後輩の関係が強く残る職場環境を敬遠する傾向にあり、企業努力にも限界を感じる。

○ 地元の高校生などは、一旦外に出たいという希望を持っている子が多く、地元の子は地元では働かないという風潮がある。

○ 新卒にこだわることなく、社会人を経験した人をターゲットに募集活動を展開した方が現実的だと思う。

○ 田舎の高校生は、都会の子のように早くから自分の将来を考えていないところがあるので、早めに先生とコンタクトをとって進路を考えてもらうようにすれば、より受験者を確保できるのではないか。

○ 警察署の人が採用の募集活動に来てくれるのも良いとは思いますが、知っている先輩や学校の卒業生から直にどのような仕事か聞いた方が、より気持ちは動きやすいのではないか。

○ 今の若い子の多くは、テレビや新聞はあまり見ず、スマホで自分の好きな情報だけを見ているようなので、その特性を踏まえた募集活動が効果的なもの

ではないか。

- 地道ではあるが、地元高校の卒業生に対し、学校等を通じて、個別に声をかけていくしかないのではないか。

(2) アフターコロナ時代に江差警察署に期待すること

ア 諮問事項の概要

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、人との接触を極力避けることを余儀なくされてきたが、今後、本格的なアフターコロナ時代が到来することから、地域住民の皆様が警察との関係性などに期待されることについてご意見を伺いたい。

イ 委員からの答申等

- 江差警察署の警察官が新聞やテレビで取り上げられているのを見るだけで安心するので、これからも引き続き活躍を届けて欲しい。
- 細い道までよくパトロールをしていただいていると感じる。安心感があるので、是非とも続けて欲しい。
- 警察との関わりだけではなく、ここ数年はイベント等もなくなっており、地域の繋がりが薄れているように感じる。
- 今年は、江差町で姥神大神宮渡御祭が開催されるので、警察とも協力してみんなに楽しんでもらえる祭りにしたいと考えている。
- 地元の高齢者が集まりやすいパークゴルフの大会を開き、防犯啓発活動を行ってはどうか。